

令和7年度牛久市通学路危険箇所内容一覧

No.	学校名	区分	該当箇所	時間・天候 季節等	危険内容
1	牛久小学校	継続	牛久土浦バイパス 遠山町から城中町の区間	登下校時	・6号線龍ヶ崎方面に抜ける牛久小西側の道路では、交通量が大幅に増加している。城中方面から通学する児童が、交通量の多い信号のない交差点を横断しており、大変危険である。
2	牛久小学校	新規	6号国道～下町 東から西へ向かう道路	登下校時	・道幅が狭いうえに交通が多く、標識や道路の表示も少ないため、危険である。 ・横断歩道やスクールゾーンのラインが消えている。
3	牛久小学校	新規	上町～下町 旧水戸街道	登下校時	・交通が多く、標識や道路の表示も少ないため危険である。 ・横断歩道やスクールゾーンのラインが消えている。
4	牛久小学校	継続	新地 橋自動車から荃崎方面 に向かう道路	登下校時	・道幅が狭いうえに、見通しが悪く、交通量も多いため危険である。 ・草木が生い茂り、道路へはみ出すことで、通行の妨げとなり危険である。 ・上り坂になっている箇所は、土の斜面がむき出しで、土砂崩れ等の危険がないか心配である。
5	牛久小学校	新規	上町 正源寺西側道路	登下校時	・道幅が狭いうえに見通しが悪く、交通量も多いため危険である。
6	牛久小学校	新規	牛久町 バイパスから刈谷団 地に抜ける道路	登下校時	・道幅が狭いうえに、見通しが悪く、交通量も多いため危険である。
7	牛久小学校	継続	牛久小 西側道路歩道	登下校時	・6号バイパス開通にともない、三叉路から牛久小学校西門前の横断歩道、セブンイレブン刈谷交差点に続くスクールゾーンの交通量が増えたため、安全強化が必要。
8	岡田小学校	継続	牛久高校入口交差点	行事などによる通学 時間の変更時など	・自転車通学の高校生と小学生の通学時間が重なると通学路が混雑する。 ・朝の通勤時間帯において、岡見方面から岡田小学校にかけて道幅が狭く、車道での自転車走行が危険なため、歩道を走行する自転車が多い状況である。 ・小学生を避け車道を走る牛久高校生が408号線を高校入口付近で横断する際に危険を感じる。
9	岡田小学校	新規	国道408号線農協前	雨天時	・車の水しぶきが強く、子どもたちにかかってしまい危険。
10	岡田小学校	新規	栄町三丁目交差点2カ所	登下校時	・横断歩道の線が所々消えている。
11	岡田小学校	新規	ダイソー前交差点	登下校時	・道路の白線が薄くなっている。
12	岡田小学校	新規	伊奈工業前横断歩道	登下校時	・横断歩道で車が一時停止しない。 ・郵便局方面に向かう、信号めがけてスピードを出した車が通る。
13	岡田小学校	新規	パストン近くの交差点への道	登下校時	・パストン近くの交差点めがけてスピードを出した車が通る。 ・交差点の横断歩道で、車が一時停止しない。
14	牛久第二小学校	継続	田宮西A地区 新たにできた住 宅地からバイパスへの抜け道	登下校時	・朝の登校時間に、車1台分の道幅しかないところを、車が何台も抜け道として、一時停止もせずに通過して危険である。
15	牛久第二小学校	新規	牛久市役所入口交差点から西 に向かう道路	登下校時	・道路の途中で縁石がなくなり、道路標示のみになっているため、歩行者の部分に車両がはみ出して走行しているため危険である。
16	牛久第二小学校	継続	スシロー前交差点	登下校時	・登校班の小学生が、跨線橋を渡って飲食店(スシロー)の駐車場側へ向かう歩道と、小さな横断歩道を渡る際、国道6号に向かう車が多く危険である。
17	向台小学校	新規	向台小学校前坂	登下校時	・「幼稚園・学校あり注意」の看板や道路の表示が見えにくい。緩やかなカーブになっていてスピードが上がる可能性がある。
18	神谷小学校	新規	きりり前十字路	登下校時	・横断歩道であるが、歩行者がいても止まる車が少ないため、危険である。 ・下り坂のために減速せず通過する車が多く、右左折時も勢いよく曲がる事が多く、危険である。
19	神谷小学校	新規	さくら台3丁目45-1	登下校時	・通学路上に陥没箇所があり、児童が歩行するときに危険である。
20	神谷小学校	新規	さくら台2丁目36番地	登下校時	・道路は緩やかな坂道になっているが、停止線がないので、止まらずに曲がろうとする車が多い。
21	ひたち野うしく小学校	継続	ひたち野北大通り入口付近交 差点	登下校時	・6号国道沿いのコンビニとガソリンスタンドのある交差点で、つくば方面へつながっているため、朝・夕ともに交通量が多い。 ・横断歩道の手前に車止めがなく、広いスペースがあるため、誤って侵入してきた車やトラックを避けられない可能性がある。 ・横断歩道の白線が薄くはがれている。

令和7年度牛久市通学路危険箇所内容一覧

No.	学校名	区分	該当箇所	時間・天候 季節等	危険内容
22	ひたち野うしく小学校	継続	ひたち野うしく小入り口交差点	登下校時	・交通量が多い6号国道だが、登下校の時間帯は、一度に60～80名が横断することもあり、毎日400名ほどの児童が横断歩道を利用している。歩行者用の青信号が、20秒ほどで点滅するため、児童が渡りきることができない。また、待機スペースが狭く、児童が道路との境目ぎりぎりに待つしかない状況が生じているにも関わらず、横断歩道の白線が消えかかっている。 ・児童登校中に通勤・通学の高校生や大人がすれ違う場面もあり、保護者等が立哨し対応しているが、危険な状況である。
23	ひたち野うしく小学校 ひたち野うしく中学校	継続	東獺穴入口交差点	登下校時	・6号国道の交通量が多いだけでなく、交差している道路がつくば方面の抜け道になっているため、スピードを出して通過する車が多い。登校中の小学生の近くを自転車通学の高校生がすれ違う場面もあり、保護者等が立哨等で対応しているが危険な状況である。 ・歩行者用信号の青の時間が短く、歩道がなく待機スペースが狭い。 ・横断歩道の白線が薄くなっており、運転手へ注意喚起を促すのが難しい現状にある。
24	ひたち野うしく小学校 ひたち野うしく中学校	継続	ひたち野小学校前交差点	登下校時	【ひたち野うしく小】 ・信号機がなく、小学校の近くの幼稚園、保育園に送迎する車が通るなど、登校時間帯の交通量が多く危険である。待機スペースに学校側で注意喚起のシールを用意し、国土交通省に申請し設置したが、危険な状況は続いている。 ・「学童注意」と書かれた文字が読み取れなくなっており、注意喚起を促すことも難しい。 【ひたち野うしく中】 ・緩やかな下り坂になっており、自転車で通学する中学生が、一時停止することなく交差点を横断することが多い。また、歩道の路面には注意喚起の言葉が記されているが、文字が小さく、塗装が剥げてしまっている。
25	牛久第一中学校	新規	カワチ薬品牛久上柏田店脇交差点	登下校時 通年	・生徒が横断歩道を渡って登校する際に、408号線を速度を上げて走っている車が多く危険である。
26	牛久第三中学校	新規	城内町五差路	通年	・五差路になっており、脇道から優先道路へ自転車の飛び出しがあり危険である。
27	下根中学校	継続	精米所付近信号	登下校時	・登下校時において、信号待ちの自転車が多くなるため混雑する。さらに、道幅が狭いため、近隣の住宅や幼稚園の送迎の自家用車にとっても運転しづらい状況である。
28	下根中学校	継続	下根中学校前スクールゾーン	登校時	・路面にスクールゾーンを示す言葉が記されているが、塗装がはがれている。
29	下根中学校	継続	下根中学校前下り坂	登校時	・道が狭い上に、下り坂になっている。下った先が十字路になっており、見通しが悪い。また、登校時間帯は車通りも多く、すれ違う際に接触する危険がある。
30	牛久南中学校	新規	オートクロスヤマシタ付近	登下校中	・道幅が狭く、垣根等があり見通しが悪いため、登下校中の生徒が車や歩行者などと接触の危険性がある。